## 農地だより

令和6年度

10・11月

## 鹿屋農業高等学校

鹿屋市寿2丁目17-5

0994-42-5191



## 西 川悟平さん トーク&ピアノコンサート

奏でる音色には、どこか温かみと癒しがような苦難を乗り越えた西川さんが の末、七本指で再起を果たした奇跡の音楽家でもあります。その ピアノを弾くことができないと宣告されながらも、懸命なリハビリ た。西川さんは、ジストニアという難病におかされ、医師からは一生 し、世界中を魅了したピアニスト、西川悟平さんをお招きしまし 今年は、2020東京パラリンピックの閉会式でピアノ演奏を披露 月30日(水)、本校体育館にて芸術鑑賞教室が行われました。

想もあり、生徒一人ひとりが、夢を前 ることができた時間になりました。 を継続できる人になりたい。」という感 必要であることがわかった。私も、 があっても諦めないこと)が紹介されま 夢を叶える三つの魔法(①将来のビ よるトークも行われ、実体験とともに 向きに追い続けることの大切さを感じ した。生徒が書いた感想文の中にも、 ジョンをイメージすること ②目標を言 した。また、演奏の合間には西川さんに 葉にして言い続けること ③困難なこと 「夢を叶えるには、それ相応の努力





ザー、ステージ発表、また生徒会によ 販売も行われ、大勢の保護者や地域 クフェスにおいても、生徒が丹精込め きな拍手が送られました。さらに、 もと、各クラスにおける展示や 駆け出せ農高祭」というスローガンの ルよりも輝く422色の青春 さこいが披露され、迫力ある演舞に大 発表では、生徒・職員の有志によるよ る工夫を凝らした企画などが会場を 開催されました。今年度は、「金メダ て育て、作った農産物や加工品などの 大いに盛り上げました。特にステージ 11 秋晴れの下、学校祭&農クフェスが 方々に喜んでいただけました。笑顔 月7日(木)・8日(金)の2日間 今こそ



女 發 養 宝

にあふれた2日間となりました。



▲チームよさこいによる演舞











バザー部門"売り上げNo.I" (3年 農業機械科:焼きそば)



▲展示部門"完成度No.1"受賞 (2年 食と生活科:NY)

## 学校祭&農業クラブフェスティバル大盛況